



【Web版】

提言アンケートの お願い



提言第15号

薬剤の誤投与に係る死亡事例の分析

提言書に対する
現場の声を
お聞かせください



アンケートはこちら！

主な質問内容は
裏面へ！

回答を一時中断しても
保存を押せば
最大7日間保存可能！

日本医療安全調査機構



<https://www15.webcas.net/form/pub/medsafe/tg15>

貴院のログインID、パスワードを入力し、アンケートにご回答ください。

ログインID：**各医療機関へ送付している**
パスワード：**ログインID、パスワードを**
ご入力ください。

- ◆パソコンまたはスマートフォン、タブレットからアンケートサイトにアクセスし、アンケートにご回答ください。
- ◆1施設1回答となります。ご施設を代表してご回答ください。
- ◆ログインID、パスワードは業者により機械的に設定、直接送付しているため、私共センターは医療機関情報は特定できず、秘匿性が担保されています。
- ◆ご登録いただいた情報は、アンケート以外の目的以外には一切使用いたしません。
- ◆集計結果は、一部ホームページに掲載させていただきます。

ご回答締め切り

2023年2月17日
23:59まで！

ご協力を
お願いいたします！



医療事故調査・支援センター
(一般社団法人 日本医療安全調査機構)

【お問い合わせ先】医療事故調査・支援事業部
提言アンケート担当：杉山、海野、篠原
TEL：03-3434-3670

アンケート設問は、問1～問6まで！

一部抜粋(イメージ)

問1 貴施設についてお聞きします。

- 1 医療機関の種類 一般病院 精神科病院 介護・療養病床を有する病院
 その他
- 2 病床数 20～99床 100～199床 200～299床
 300～399床 400～499床 500～599床
 600～699床 700～799床 800～899床
 900床以上

問2 本提言書の提言1～7における、貴施設でのお取り組み状況についてお聞きします。

提言1【薬剤投与工程における確認】 ※提言2～7 同様の設問があります。
薬剤の処方から投与までの工程において、確認のタイミングを明確にし、患者への薬剤の適応を判断する「妥当性チェック」と薬剤名や患者名などを突き合わせる「照合型チェック」を行う。

- 1 提言1【薬剤の投与工程における確認】の取り組み状況についてお聞きします。
- 提言が公表される前から実施している
 提言の実施は試みていない/
試みた(試みている)が課題があり、実現に至っていない
→実現に至っていない理由をお聞かせください
 提言をおおむね実現することができた
→実現する際に課題となったことがあればお聞かせください

問3 本提言書の提言8、9における、貴施設でのお取り組み状況についてお聞きします。

提言8【インスリンの指示・確認】

インスリンを指示する場合は単位で行う。インスリン専用注射器で量り取れない場合は、指示間違いを疑い、指示した医師に確認する。

提言9【インスリン専用注射器の使用】

インスリンバイアル製剤からインスリンを量り取る際は、必ずインスリン専用注射器を使用し、他の注射器を使用しない。

貴施設は、インスリンバイアル製剤を取り扱っていますか。

- 取り扱っている →(1)(2)へ
 取り扱っていない

- 1 (1) インスリン指示は「単位」で行っていますか。
- 提言が公表される前から実施している
 提言の実施は試みていない/
試みた(試みている)が課題があり、実現に至っていない
→実現に至っていない理由をお聞かせください
 提言をおおむね実現することができた
→実現する際に課題となったことがあればお聞かせください
- (2) インスリン専用注射器の使用が徹底されていますか。
- 提言が公表される前から実施している
 提言の実施は試みていない/
試みた(試みている)が課題があり、実現に至っていない
→実現に至っていない理由をお聞かせください
 提言をおおむね実現することができた
→実現する際に課題となったことがあればお聞かせください

問4 「提言の概要」(動画)の活用方法についてお聞きします。

問5 「インスリンバイアル製剤による死亡事例をゼロにするために」(動画)の活用方法についてお聞きします。

問6 当センターが発行する提言書について日頃感じていることについてお聞きします。

ご回答は、Webで！

医療事故の再発防止に向けた提言第15号「薬剤の誤投与に係る死亡事例の分析」提言書は、当機構ホームページからご確認いただけます。